

2 - 2 東北地方の地殻水平変動

Horizontal Crustal Movements in the Tohoku Region

国土地理院
Geographical Survey Institute

第1, 2図は、能代・秋田地方の一次基準点測量結果による水平歪である。第1図の北西—南東方向の伸びは、1983年日本海中部地震の coseismic な変動であろう。

第3, 4図は、本荘・坂田地方の水平歪である。1981年以降大きな歪の蓄積はない。第4図の横手市北方の大きな歪は1914年秋田仙北地震、鳥海山付近の歪は1974年の噴火の影響である。全般に北東—南西方向の伸びが卓越している。

第5, 6図は、岩手南部地方の水平歪である。1981年以降は歪は小さい。

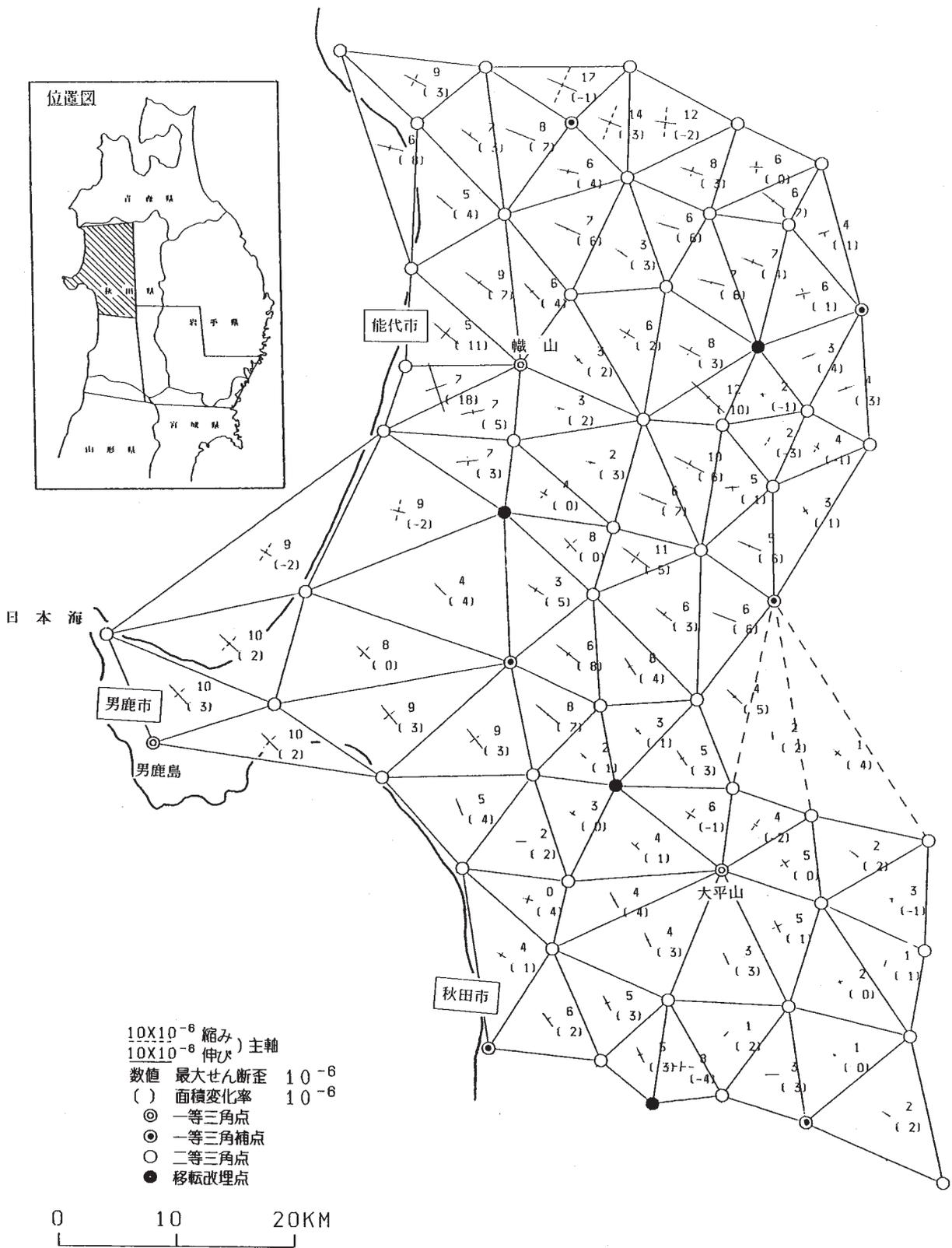
第7, 8図は、会津地方の水平歪である。目立った歪の蓄積はない。

第9図は、いわき精密変歪測量結果である。北西—南東方向の伸びが現れている。

参 考 文 献

- 1) 国土地理院：東北地方の水平歪，連絡会報，**28** (1982)，41 - 52.
- 2) 国土地理院：東北地方南部及び北陸地方の水平歪，連絡会報，**26** (1981)，45 - 54.
- 3) 国土地理院：東北地方の地殻変動，連絡会報，**38** (1987)，81 - 103.

1 9 8 8 ——— 1 9 8 1
 (一次網2回目) (一次網1回目)



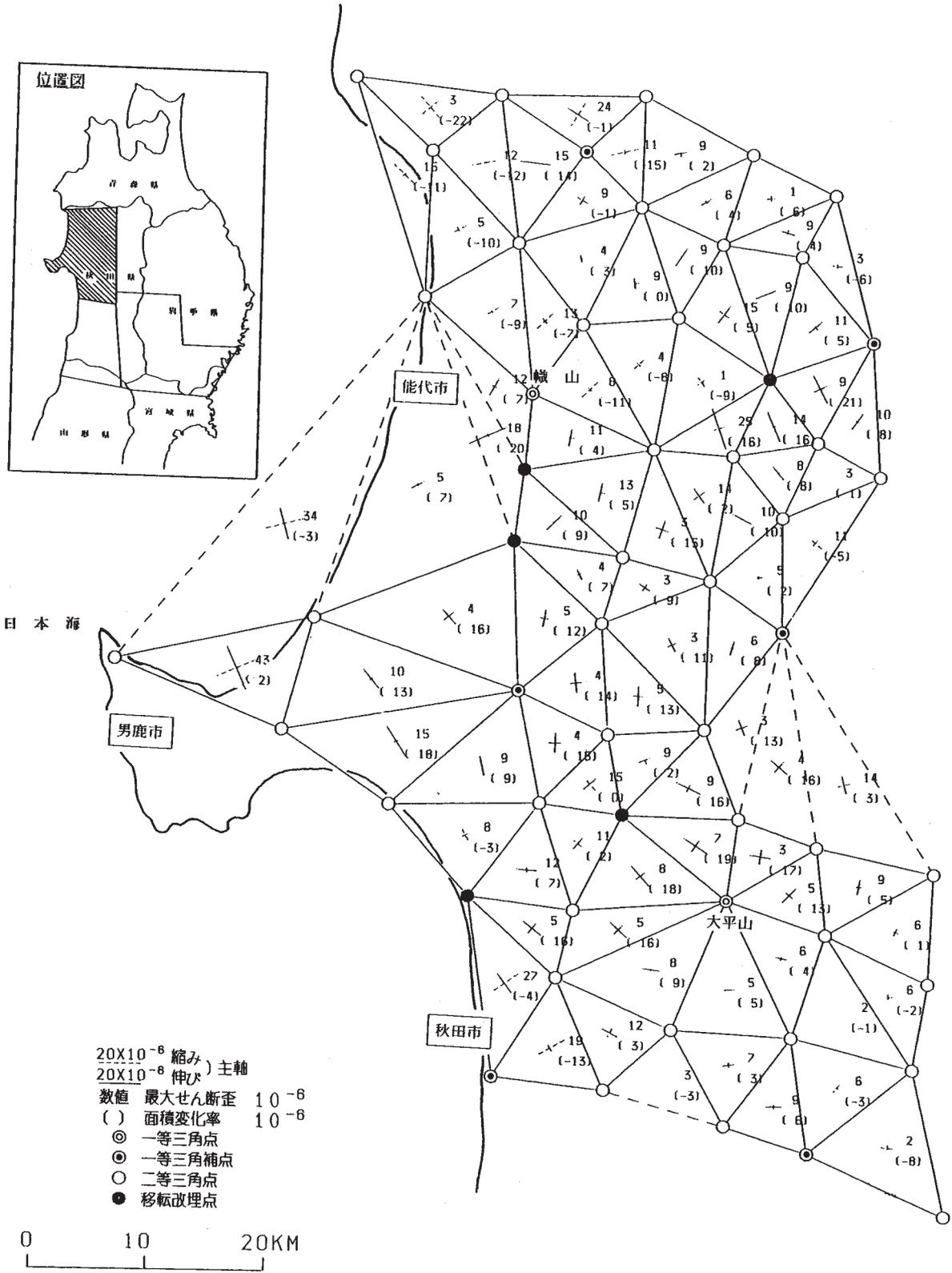
第1図 能代・秋田地方の水平歪 (1)

Fig. 1 Horizontal strain in the Noshiro-Akita region (1).

1988 ———— 1906 ~ 1909

(一次網2回目)

(明治)



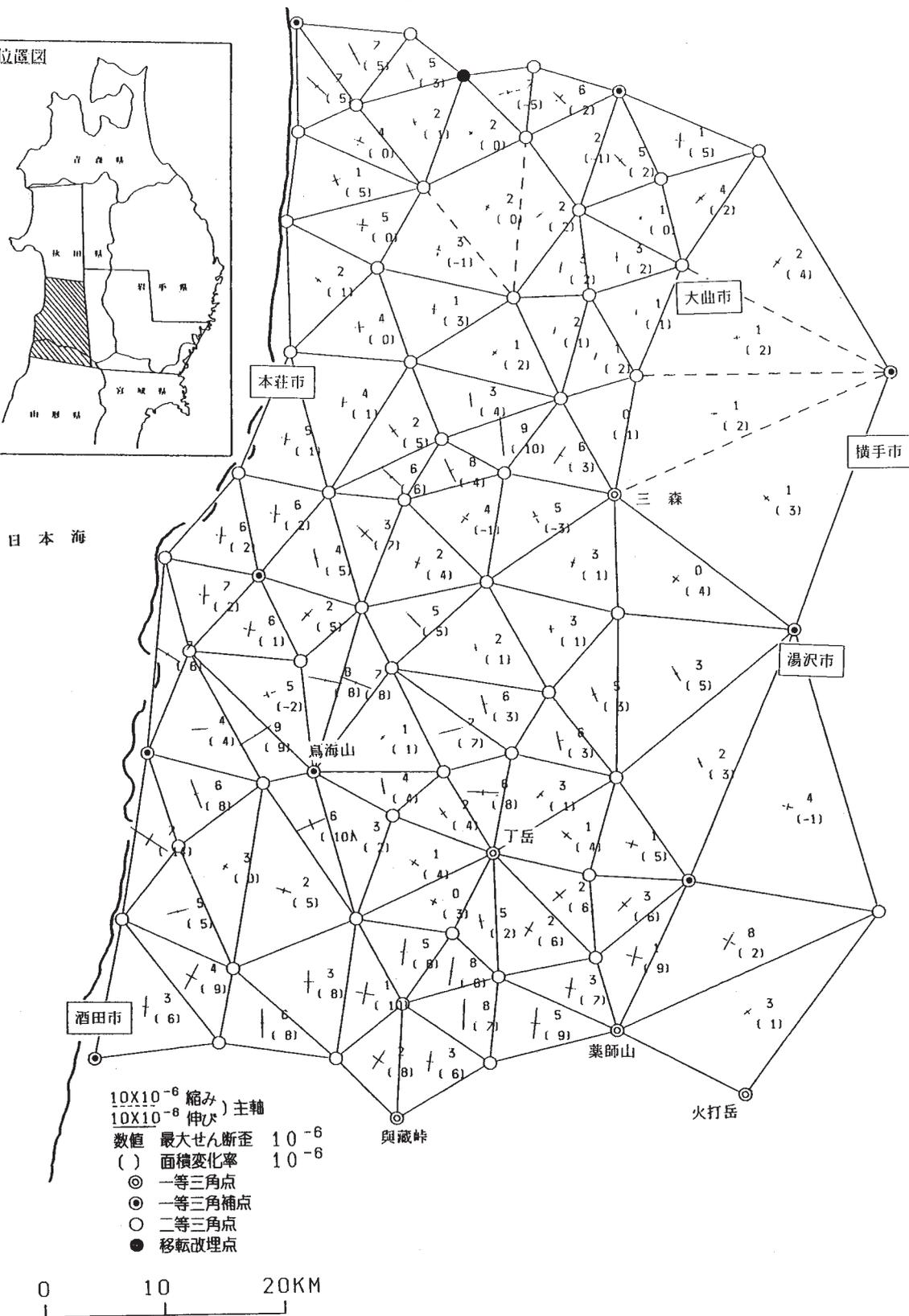
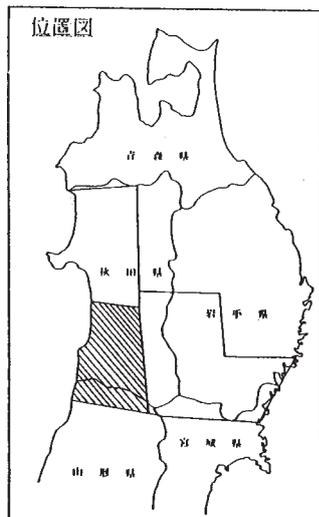
第2図 能代・秋田地方の水平歪 (2)

Fig. 2 Horizontal strain in the Noshiro-Akita region (2).

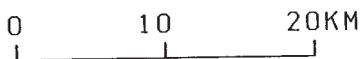
1988 ——— 1981

(一次網2回目)

(一次網1回目)



10×10^{-6} 縮み) 主軸
 10×10^{-6} 伸び
 数値 最大せん断歪 10^{-6}
 () 面積変化率 10^{-6}
 ⊙ 一等三角点
 ○ 一等三角補点
 ○ 二等三角点
 ● 移転改埋点



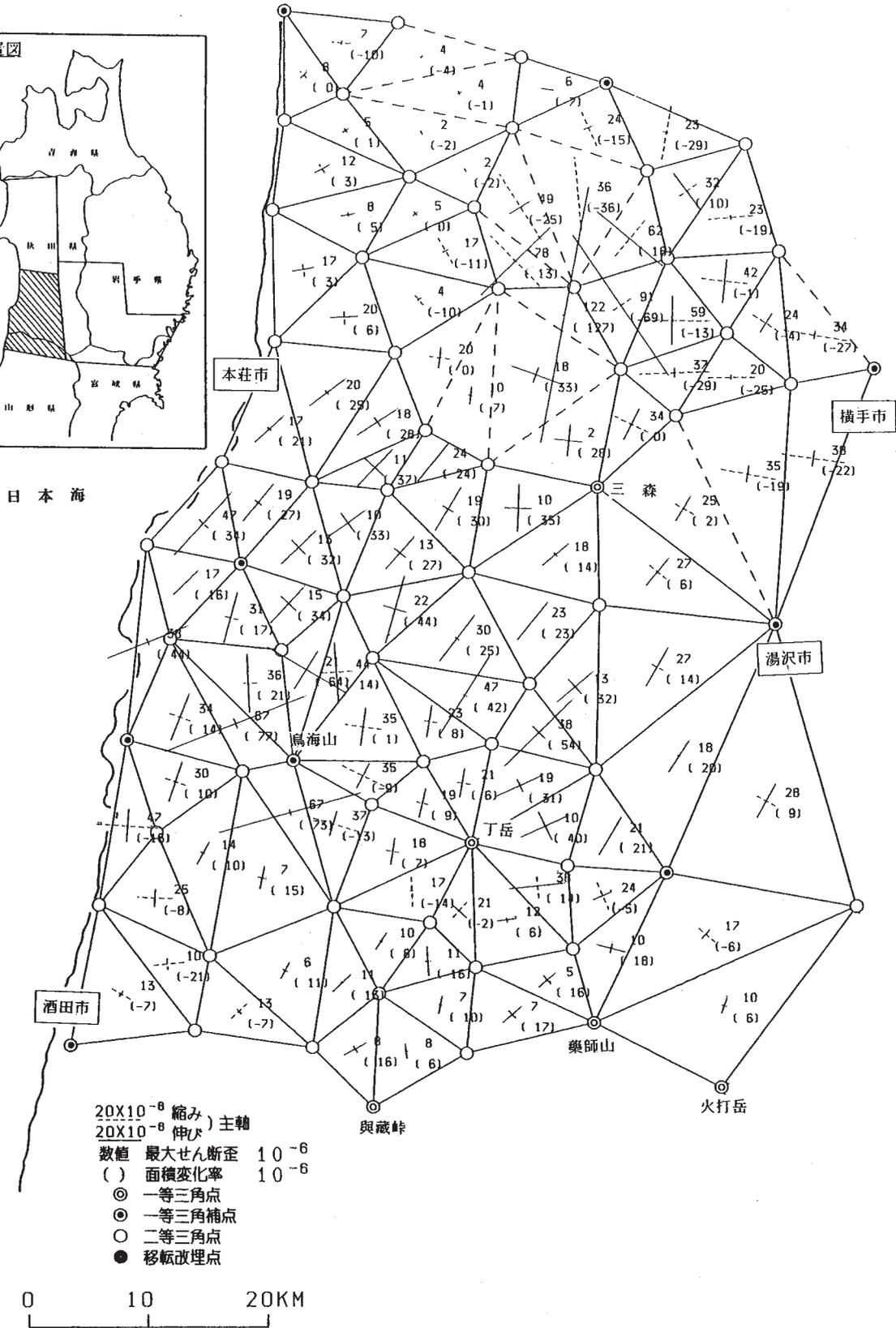
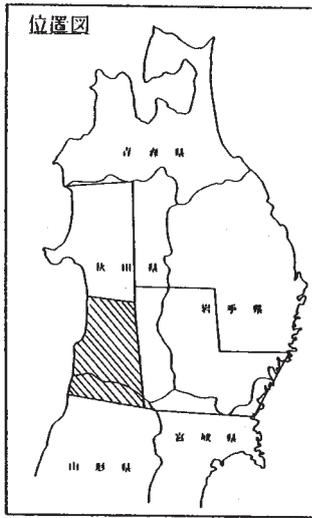
第3図 本荘・酒田地方の水平歪 (1)

Fig. 3 Horizontal strain in the Honjo-Sakata region (1).

1988 ——— 1906 ~ 1908

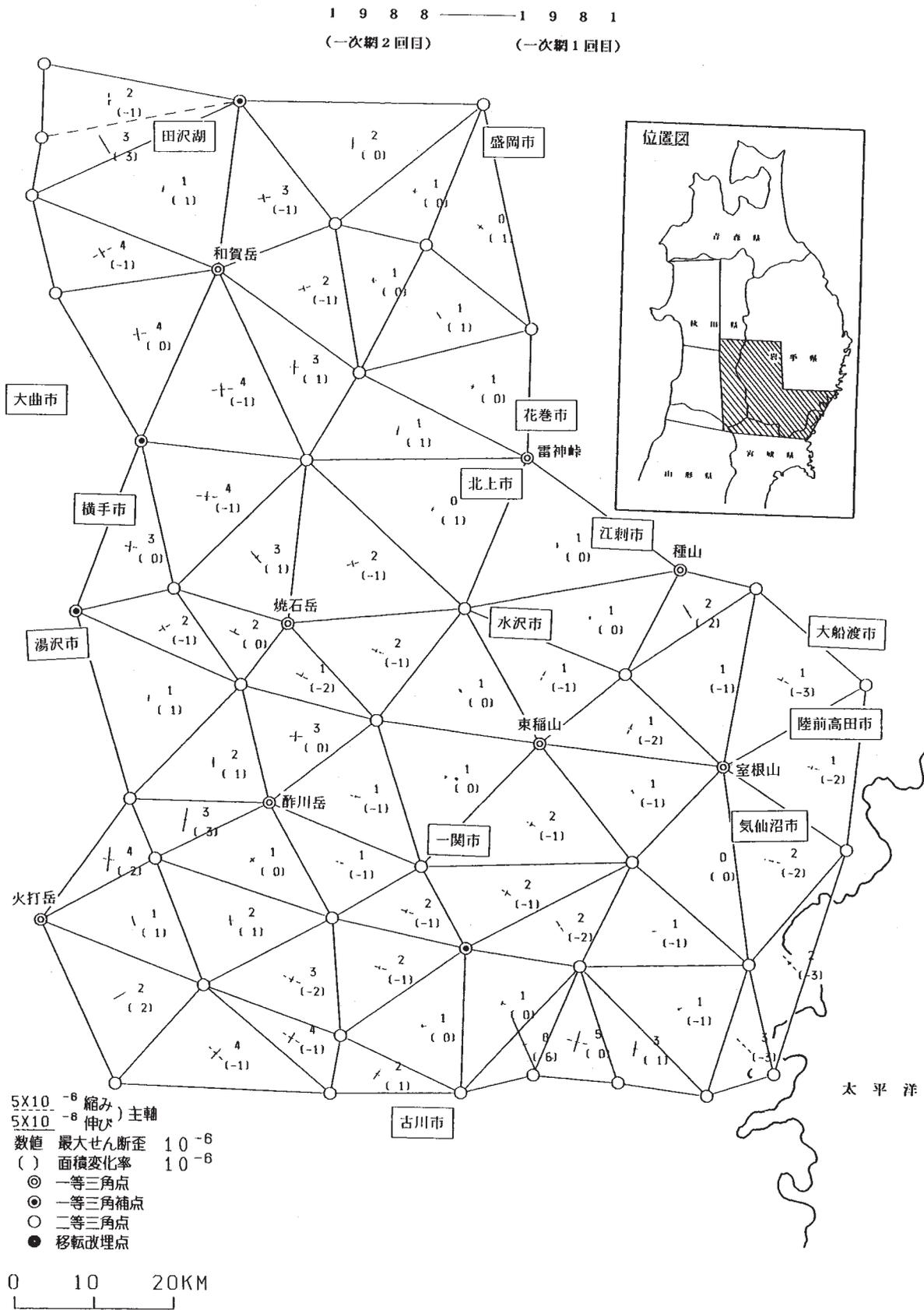
(一次網2回目)

(明治)



第4図 本荘・酒田地方の水平歪 (2)

Fig. 4 Horizontal strain in the Honjo-Sakata region (2).



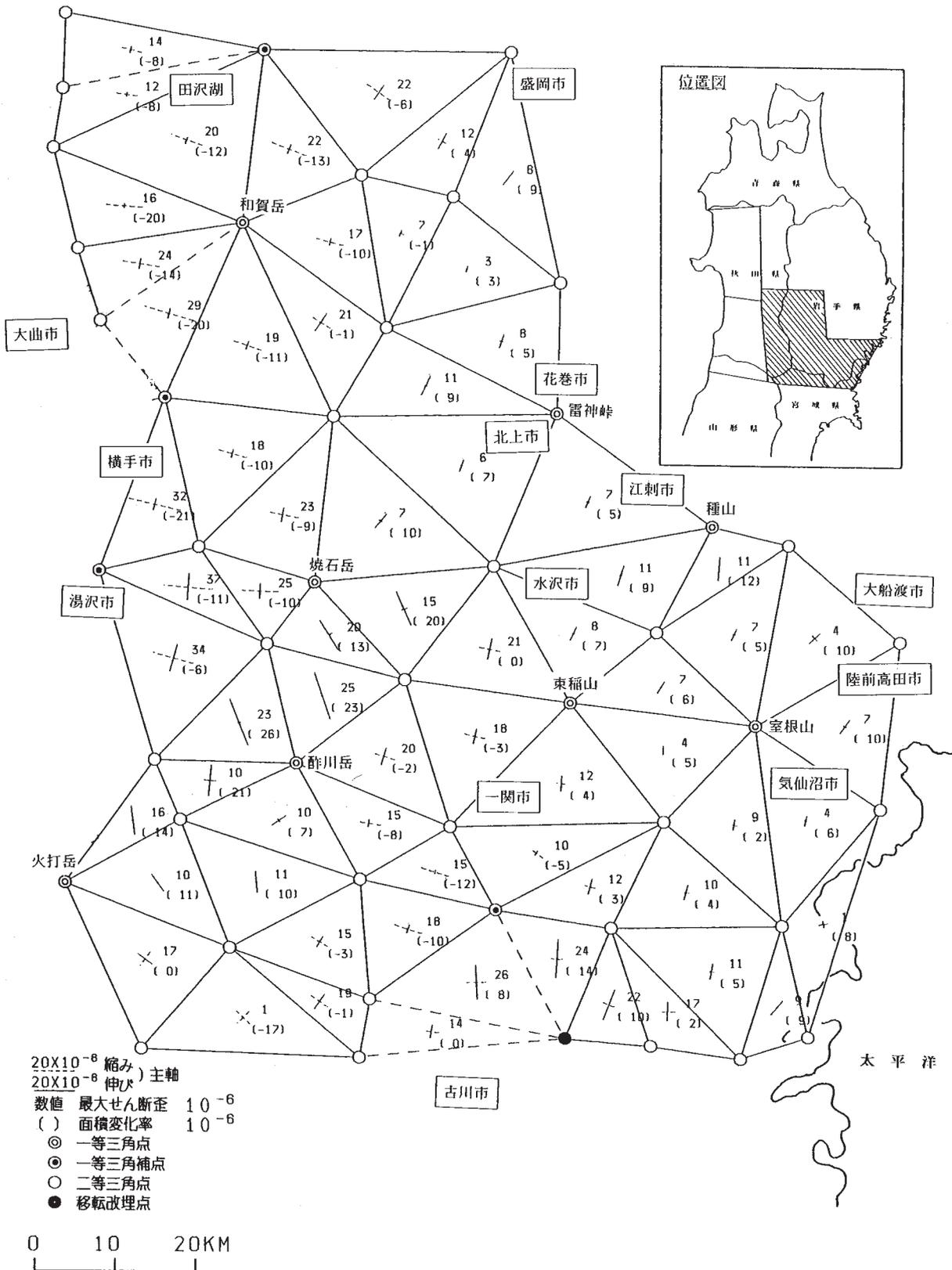
第5図 岩手南部地方の水平歪 (1)

Fig. 5 Horizontal strain in the Southern Iwate region (1).

1988 ——— 1907 ~ 1908

(一次網2回目)

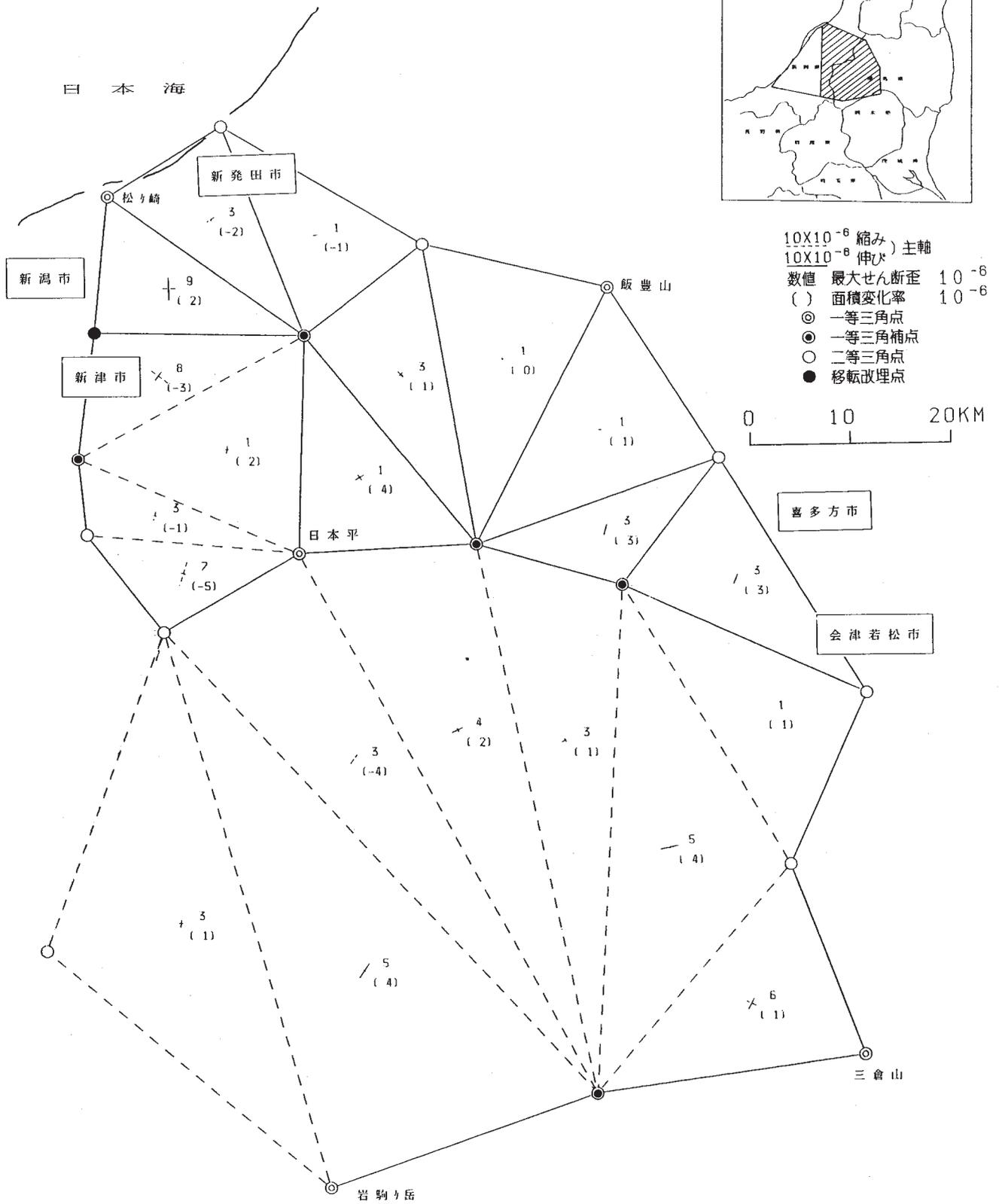
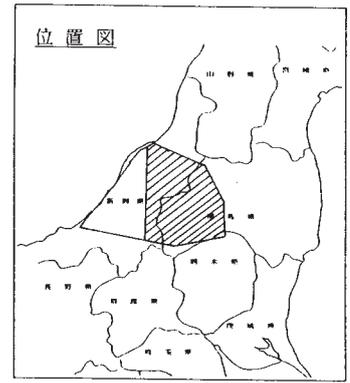
(明治)



第6図 岩手南部地方の水平歪 (2)

Fig. 6 Horizontal strain in the southern Iwate region (2).

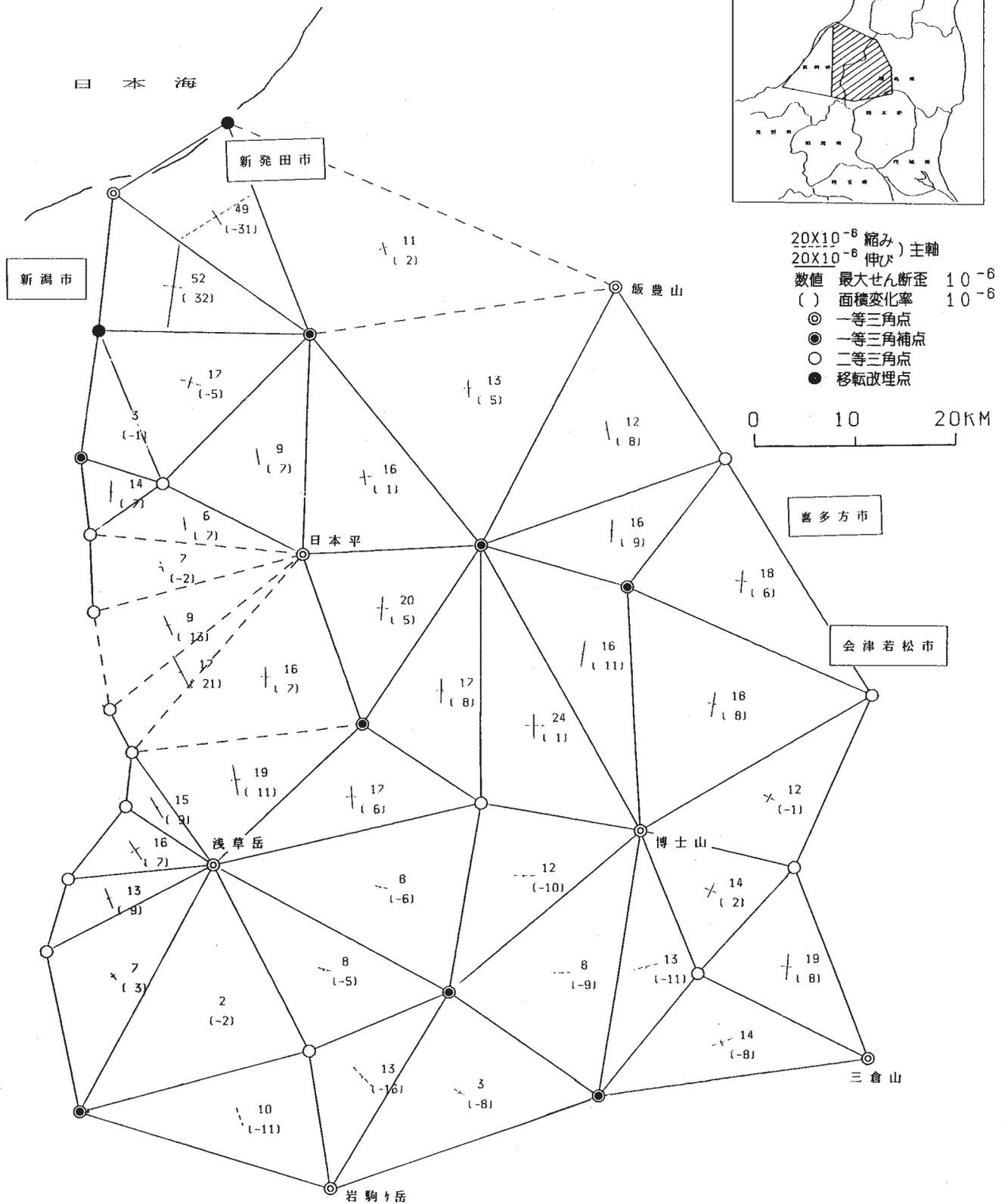
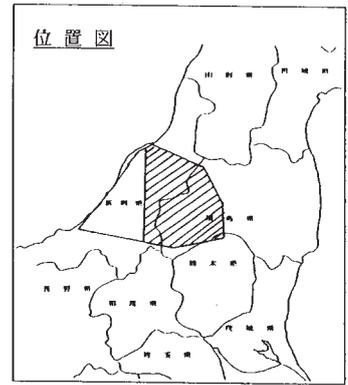
1988 — 1980~1984
 (一次網2回目) (一次網1回目)



第7図 会津地方の水平歪 (1)

Fig. 7 Horizontal strain in the Aizu region (1).

1988 — 1904~1905
 (一次網2回目) (明治)



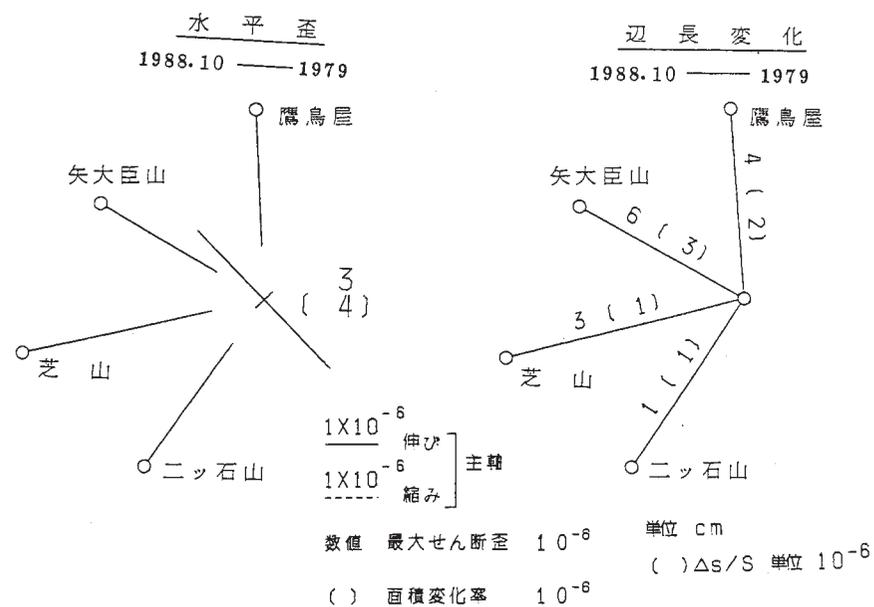
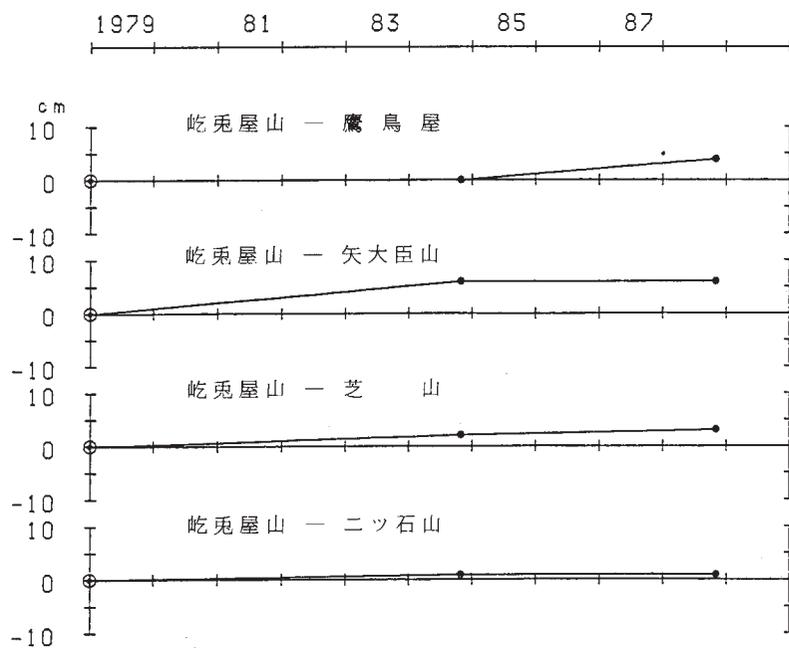
第8図 会津地方の水平歪 (2)

Fig. 8 Horizontal strain in the Aizu region (2).

測定年 区 間	1次網		
	1979	84.10	88.10
屹兔屋山 - 鷹鳥屋	17913.64 ^m	.64	.68
屹兔屋山 - 矢大臣山	17927.35	.41	.41
屹兔屋山 - 芝山	23363.45	.47	.48
屹兔屋山 - ニツ石山	19188.68	.69	.69

※ 1次網は計算辺長

辺長の経年変化



第9図 いわき精密変歪測量結果

Fig. 9 Results of precise distance measurements in the Iwaki baselines.